

1. 背景

少子高齢化、人口減少を背景に全国的に空家等の件数は増加傾向にあり、当市においても空家数は増加傾向にある。また、適切な管理がなされていない空き家は、防犯・安全・環境等、周囲の生活環境にも深刻な影響をもたらすおそれがあることから、「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づく宗像市空家等対策計画を定め施策を進めている。

2. 空家等における課題

- (1) 空家等所有者に関する課題・・・・・・・・・・ 相続人が多数おり、権利関係の整理が困難。
- (2) 老朽化した空家等に関する課題・・・・・・・・ 家屋の倒壊や部材の飛散による危険性、不審者の侵入、草木の繁茂等。
- (3) 土地・建物の規制に関する課題・・・・・・・・ 既存不適格建築物や無接道敷地のため、建替え、売却が困難。
- (4) 費用面での課題・・・・・・・・・・・・・・・・ リフォームや解体に要する費用の捻出が困難。

3. 空家等対策の基本方針等

当市における空家等対策は、個人財産の所有者責任を前提とし、地域住民・民間事業者と連携した対策に取り組むものとする。空家等の状況に応じた、宗像市空家等対策施策は計画上、次のとおり示している。

【施策一覧】

